

## 平成26年度学生生活実態調査結果

本学における学生生活実態調査は、学生の生活、健康、修学、課外活動等、キャンパス、福利厚生など学生生活全般のデータを収集し、本学が抱える問題点や課題など学生支援のあり方を具体的に検討していくための根拠資料として活用するために、各学年学科の必修科目を履修している学生を調査対象とし、アンケートを実施しました。回答者数は656名でした。ご協力いただいた教職員・学生のみなさんありがとうございました。

### 質問1. まず初めに、あなた自身について

#### (1) 性別



#### (2) 学年



4年生 (3.4%)

#### (3) 学科



クラフ・美術 (6.3%)

質問1ではアンケートに協力してくれた学生の比率がわかる。その結果、4年生、ビジュアルデザイン学科の比率が低くなってしまったが、それ以外は全体的なバランスが取れていることがわかる。

### 質問2. 片道の通学時間について

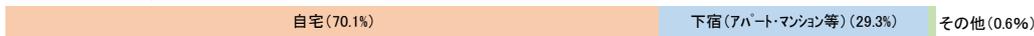


1時間30分以上2時間未満 (18.0%)

2時間以上 (8.1%)

質問2では過半数の学生が大学から1時間圏内に住居しており、26.1%の学生が1時間半以上の通学時間を要していることがわかる。

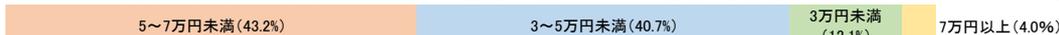
### 質問3. あなたの住まい形態は



質問3では下宿している者が29.3%で自宅が70.1%となっている。また、質問2を参考に下宿者が大学より1時間半圏内には住んでいると考えたと自宅生の26.1%は1時間半以上の通学時間を要していると考えられる。

### 質問4. 質問3で「下宿、その他」と答えた人のお答えください。

#### (1) 1カ月の家賃(部屋代のみ。兄弟・姉妹など複数で居住している場合は、人数割りした一人当たりの金額)はいくらですか。



#### (2) 平均的な1カ月の仕送りはいくらですか。



9万円以上 (7.1%)

7~9万円未満 (2.5%)

はいくらですか。

質問4-(1)では1ヶ月の家賃は7万円未満までが96%を占めている。また、質問4-(2)の仕送りと比較すると家賃に対する比率がとれておらず、多くの学生が経済的な支援(仕送り)が少ないことがわかる。

#### (3) 住まいはどちらで紹介されましたか。



インターネット (10.1%)

家族・親戚の紹介 (8.6%)

情報雑誌 (5.6%)

その他 (4.6%)

質問4-(3)大学が委託する業者は2013年度の学生から開始されたこともあり、31.5%となっているが、不動産トラブルへの対応なども行っており、学生の安全が配慮できるためより利用促進できればと考える。

### 質問5. 学費を支払っているのは主に誰ですか。(1つだけ) ※奨学金で賅っている場合は本人



祖父母 (2.6%)

空白・無効票 (1.5%)

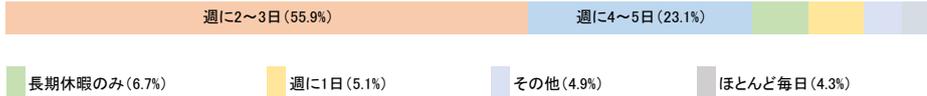
その他 (0.8%)

兄弟・姉妹 (0.5%)

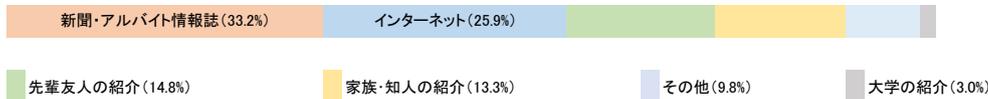
質問5では学費を支払っている学生が21%おり、学生の5人に1人は自分で負担していることになる。

質問6. アルバイトをしている人のみお答えください。

(1) アルバイトはどれくらいしていますか。



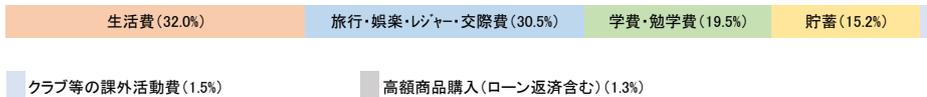
(2) どこでアルバイトを探しますか。(複数選択可)



(3) アルバイトで得る収入は、1カ月でおよそいくらですか。



(4) アルバイトで得た収入は、主に何に使いますか。(1つだけ)



(5) アルバイトによる学業への支障はありますか。(1つだけ)



質問6-(1)では週に2~3日が55.9%となっている。また、アルバイトに従事している学生は有効回答者数より全体の約75%であることがわかった。学生の4人に3人はアルバイトをしていることになる。

質問6-(2)大学でも業者と提携してアルバイト情報を学生に提供しているが3%にとどまっている。

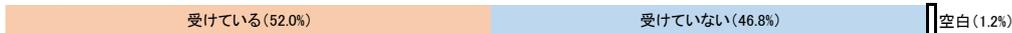
質問6-(5)では48%の学生が少しでも支障があると考えており、質問6-(1)から考察すると長期休暇、週に一度が学業に支障がないと考えたとき、週に2~3日のアルバイトであっても支障があるとかんがえている学生が少なからずいることがわかる。

質問7. 奨学金についてお伺します。

(1) 奨学金を必要としていますか。



(2) 奨学金を受けていますか。



(3) 奨学金の希望金額は月額いくらですか。



(4) 実際に受けている奨学金の月額いくらですか。



(5) 奨学金を主に使用しているのは何ですか。(複数選択可)



質問7-(1)、(2)では奨学金を必要としている学生は58.2%であるが実際に受けているのは52.0%となっている。また、学生の2に1人はなんらかの奨学金を受けていることがわかる。

質問7-(3)、(4)では奨学金の希望金額と実際に受けている金額の誤差はほとんどなく、この結果よりほとんどの学生が計画的に奨学金を受けていることがわかる。

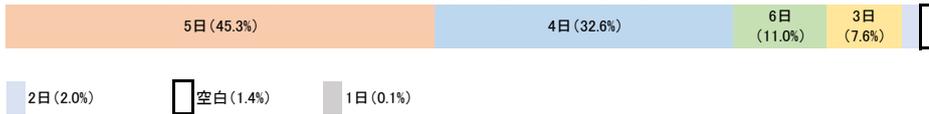
質問7-(5)奨学金の使用用途は学費が52.6%、通学費が10.3%、図書教材費が8%となっており、ほとんどが就学するために必要な経費として支出されていることがわかる。

質問8. 大学の制度について知っている事すべてにチェックを付けてください。



質問8では学生の13人中8人が大学の制度としてなんらかの奨学金があることを理解している。

質問9. あなたは1週間のうち、だいたい何日大学に通っていますか。



質問9では5日が45.3%、4日が32.6%、6日が11%となり、4日以上大学に通学している学生は全体の88.9%になる。

質問10. 1週間を通して大学で過ごす時間の合計をお答えください。



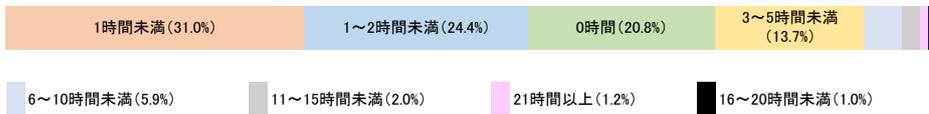
質問11. 大学での時間の過ごし方について、次の項目は1週間で何時間くらいですか。それぞれの項目ごとに、あてはまるもの1つをお選びください。

(1) 授業などへの出席



設問11では全体を通してみると大学での過ごし方は授業を受けるためが多く、それに付随するように課題の制作が多くなっている。友人との会話や交流、食事や学内でのサークル活動のような授業に関連しない課外では少し興味がない傾向が伺える。

(2) 図書館や研究室などで自習



(3) 課題の制作



(4) 学内でのサークル活動



(5) 友人との会話や交流、食事

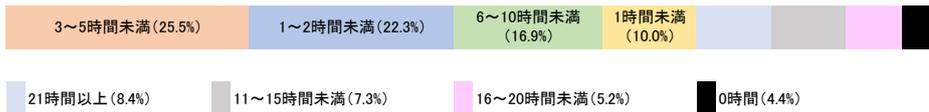


(6) その他



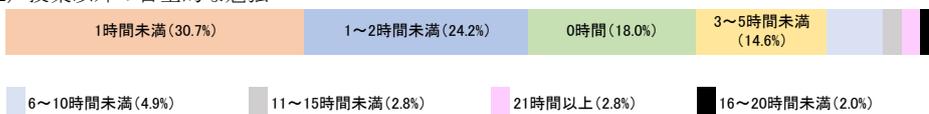
質問12. ふだんの大学外での時間の過ごし方について、次の項目は1週間で何時間くらいですか。それぞれの項目ごとに、あてはまるもの1つをお選びください。

(1) 授業の予復習や課題

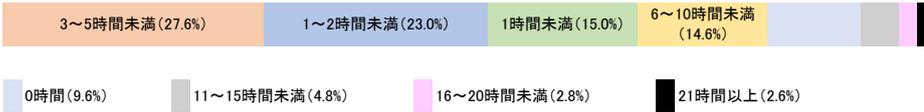


質問12では全体的に勉強面だけではなく多種多様な事柄にバランスよく取り組んでいることが伺える結果となった。ただ、ボランティア活動の取り組みだけが0時間76%となっている。

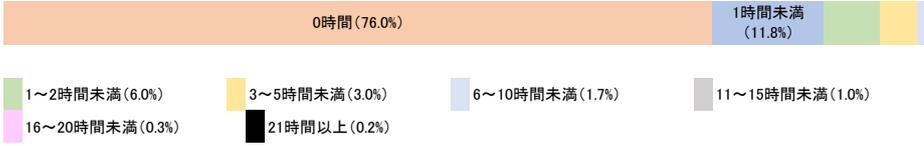
(2) 授業以外の自主的な勉強



(3) 友だちとの交流



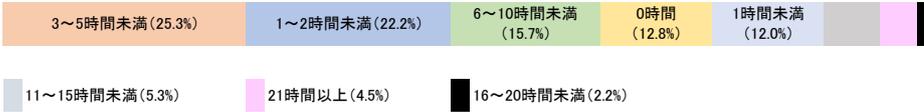
(4) 社会活動 (ボランティアなど)



(5) 読書 (マンガ、雑誌を除く)



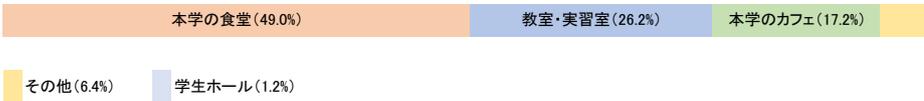
(6) テレビやDVDなどの視聴



(7) 趣味



質問 1 3. 昼食をとる場所はどこですか。



質問13では食堂の利用が49%となっているが質問14では食堂メニューを食べる頻度は0回45.3%、1回18%、2回15.4%とそれほど多くない。

質問 1 4. 週に平均何回、本学食堂のメニューを食べますか。

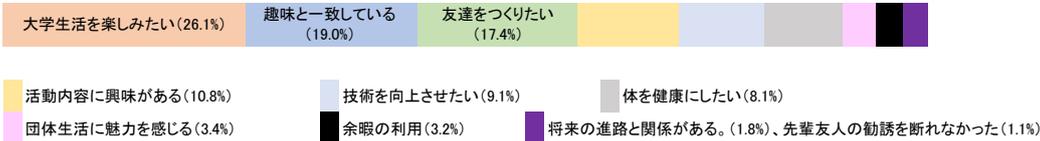


質問 1 5. クラブ・サークル活動について

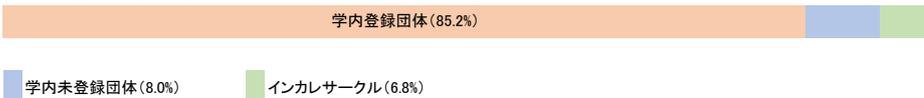
(1) クラブ・サークル活動に参加していますか。



(2) 参加の動機は次のどれに該当しますか。(複数選択可)



(3) 所属団体は次のどれに該当しますか。(複数選択可)

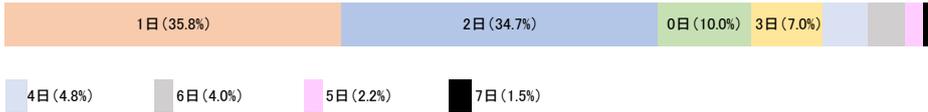


(4) いくつの団体に所属していますか。



質問15-(1)ではクラブ・サークル活動に参加しているが41.6%となっている。質問15-(5)では1週間の活動が1、2日が最も多く全体の70%を占めており、また質問15-(6)の1週間に費やす時間は3時間未満が63.2%と全体的に軽い活動が主流となっている。これは質問15-(2)クラブ・サークル活動の参加の動機の該当結果にも通じていると考えられる。質問15-(7)では両立していないが15.8%となっているが、質問15-(6)の結果からみると支障をきたすほどの活動は週15時間以上であると考えたと両立できない理由は他の要因があることが伺える。質問15-(8)活動に参加していない学生の理由としては興味をもてるサークルがないが23.7%で最も多く、ついで学業に支障をきたす19.8%、アルバイトに支障をきたす15.6%などクラブ・サークル活動以外に興味を示す学生が多いことがあげられる。

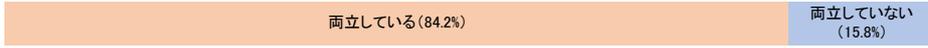
(5) 活動は1週間に何日ありますか。(所属団体の合計。重複する場合は1日としてカウント)



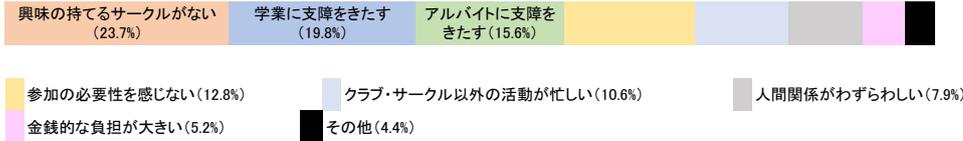
(6) 活動のために週にどのくらいの時間を使いますか。



(7) 課外活動と学業は両立していますか。



(8) 参加していない理由は、次のどれに該当しますか。(複数選択可)



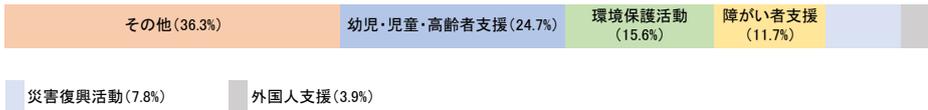
### 質問 16. ボランティア活動について

(1) 大学入学後、ボランティア活動を行ったことがありますか。



質問16-(1)ではボランティア活動をしたことが「ない」が75%で「ある」が20.6%となっており学生の5人中1人がボランティア活動の経験がある。質問16-(3)のきっかけが授業の一環とサークルで参加が37.3%で自発的が25.3%となっている。

(2) 【あると答えた方に伺います】どのような経験ですか。(複数選択可)



(3) 【あると答えた方に伺います】きっかけは何でしたか。(複数選択可)



### 質問 17. 学生生活の悩みについておたずねします。



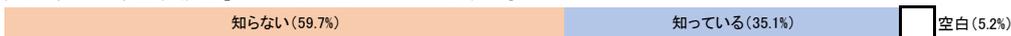
質問17では学生生活に悩みがあるが46.3%で2人に1人が悩みを抱えており、質問18では誰にも相談しないが18.1%で5人に1人は自分で悩みを抱える傾向にあることが分かる。

### 質問 18. 学生生活について悩みがあるとき、主に誰に相談しますか。(1つにチェック)



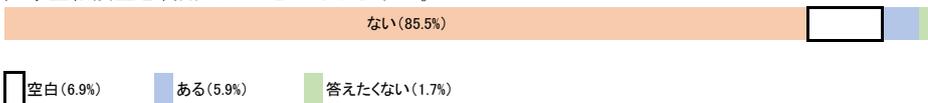
### 質問 19. 大学の「学生相談室」についてお答えください。

(1) 大学に「学生相談室」があるのを知っていますか。



質問19-(1)では学生相談室があることを知らないが59.7%となっている。新年度のオリエンテーション時にキャンパスガイドやキャンパスライフ入門を配布し、事務局ガイダンスではインフォメーションをしているがほとんどの学生には伝わっていないことになる。

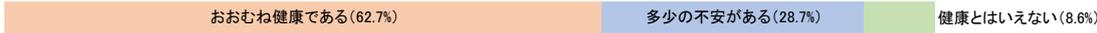
(2) 学生相談室を利用したことがありますか。



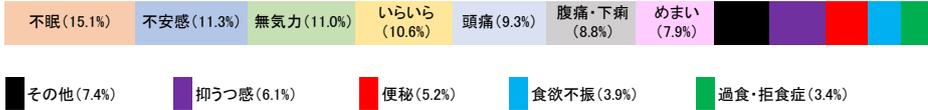
質問19-(2)では学生相談室を利用したことがあるが5.9%となっており、利用が少ないことが伺える。

質問 20. 健康状態についてお伺いします。

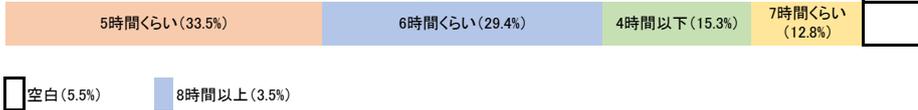
(1) 体の調子はどうですか。



(2) 上記の質問で「健康とはいえない」と答えた方にお伺いします。それはどのような症状ですか。(複数選択可)



(3) 1日の睡眠時間はどれくらいですか。



(4) 食生活について該当するものを選んでください。

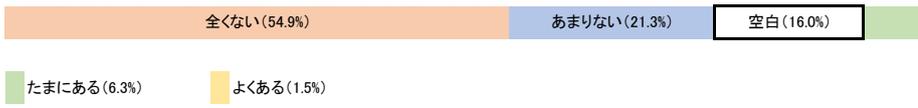


質問 21. 飲酒についてお答えください。

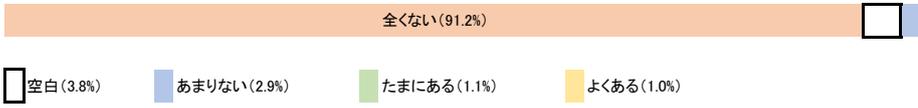
(1) あなたは飲酒しますか。



(2) 飲酒で困ったこと(強要・一気のみなど)がありますか。



質問 22. 薬物を勧められたことがありますか。



質問 23. 喫煙についてお答えください

(1) あなたは煙草を吸いますか。



(2) 喫煙者の煙が気になりますか。



(3) 喫煙者のマナーが気になりますか。



(4) 学内全面禁煙に賛成ですか。



質問20-(1)ではおおむね健康が62.7%で健康とはいえないが8.6%であった。また、質問20-(2)で健康とはいえないと答えた回答者の症状については左の表のとおり不眠、不安、無気力、いらいら、頭痛など精神的な症状が多い。質問20-(3)では睡眠時間は5時間くらいが33.5%と多く、6時間くらいは29.4%また4時間以下が15.3%となっている。

質問20-(4)では3食きちんと食べているが47.9%となっており、2人に1人が規則正しく食事を摂取できていることになる。

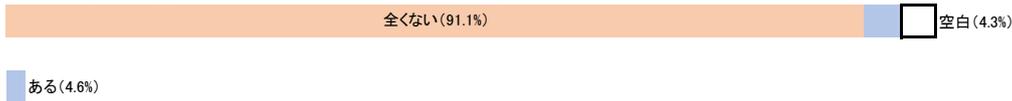
質問21-(1)では飲酒するものが49.7%と学生の2人に1人が飲酒することがわかる。また、質問1-(2)で2年生以上(64.5%)を成人と仮定した場合、成人した学生の13人中10人が飲酒していることとなる。

質問22では薬物を勧められたことが全くないが全体の91.2%となっており、4%の学生は何らかの形で薬物を勧められた経験があることになる。

質問23では煙草を吸わない人が圧倒的に多く89.9%となっているが、質問23-(2)では煙草の煙が気になりますかで「いいえ」が33.2%となっている。煙草を吸わない学生でも煙が気にならない学生が少なからずいることがわかる。

質問23-(3)喫煙マナーについては少し気になる・大変気になるが64.3%となっており、それを反映するように質問23-(4)では学内全面禁煙の賛成が58.7%、無回答(空白)が4.1%増えている。

質問 2 4. 学内で危険な目にあったことがありますか。



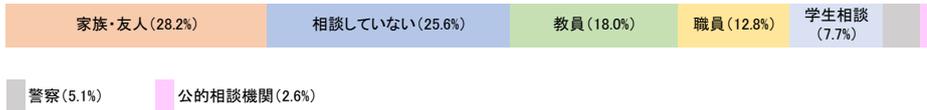
質問24では全くないが91.1%となり4.6%(30名)があると回答があった。

(1) 上記の質問で「ある」と答えた方にお伺します。それは次のどれに該当しますか。(複数選択可)



質問24-(1)での盗難が34.3%(12件)、次いでその他が25.7%(9件)であった

(2) 危険な目にあったことが「ある」と答えた方にお伺します。被害にあったときに誰かに相談しましたか。(複数選択可)



質問24-(2)では質問18の学生生活について悩みがあるとき、主に誰に相談するかと同様に家族・友人(28.2%)で1番多くなっている。

質問 2 5. 次の項目で、学内外問わずあなたが経験(あるいは利用)したことのあるものすべてにチェックをしてください。



質問25では宗教勧誘が51.9%(85件)で、被害の半分以上は宗教勧誘になる。

質問 2 6. 神戸芸術工科大学 学生のモラル・マナーについてお伺いします。

(1) 学生のモラル・マナーについて低下・欠如していると感じる。



質問26-(1)では感じるが41.3%あり、質問26-(2)では授業中の私語が31.1%、授業の遅刻・早退が26.9%で授業に関することが57.9%であることがわかる。

(2) 上記の質問で「感じる」と答えた方にお伺いします。それはどんなときですか。(複数選択可)

